

『リスク環境下での事業意思決定技術』

日時：2006年2月3日（金）13:30～17:20 主催：横幹技術協議会、横幹連合会
会場：日本教育会館 7階 中会議室（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）

参加費：**横幹技術協議会会員企業の関係者、横幹連合会会員学会の正会員、学生は無料。**

【上記以外】一般5,000円

参加申込：【事前登録】ホームページ(<http://www.trafst.jp/>)よりオンライン登録いただくか、下記の参加申込書にご記入のうえ、fax または電子メールにてお申し込みください。（氏名、所属、連絡先 Email、TEL、参加費の支払い方法等をご明記ください。）

【当日申込】当日直接、受付へお越しください。（ただし定員に達し次第、受付終了となります）

【企画趣旨】社会の高密度化・グローバル化、さらには、自然環境の不安定化などに伴って、これらから生じるさまざまなリスクに対処することが事業運営において強く求められている。本フォーラムでは、事業意思決定におけるリスク対処の方法論の開拓が横幹科学技術の産業への重要な貢献機会の一つであるととらえて、その方法論の現状を俯瞰すると同時に企業事例も検討し、今後のリスク環境下での意思決定はいかにあるべきか、その方向性を議論する。

【プログラム】

(敬称略)

13:30-13:35 開会あいさつ	木村英紀 横幹連合 副会長
13:35-14:35 ◆講演「リスク定量化の重要性 — 現状と今後」	椿 広計 (筑波大学 教授、 統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター長)
14:35-15:35 ◆講演「日本経済をとりまくリスク」	中島厚志 (みずほ総合研究所 チーフエコノミスト)
(15:35-15:50 休憩)	
15:50-16:20 ◆講演「戦略的意思決定とリアル・オプション」	藤井真理子 (東京大学 先端科学技術研究センター 教授)
16:20-16:40 ◆企業事例「リアルオプションに関する企業事例」	佐々木敏郎 (日立製作所 システム開発研究所第1部部長)
16:40-17:15 ◆総合討論「事業リスクを乗り越える新たな方法論の展開に向かって」	
17:15-17:20 閉会あいさつ	桑原 洋 横幹技術協議会 会長

第9回横幹技術フォーラム 参加申込書

- 1.お名前： _____ 2.ご所属： _____
- 3.電子メール： _____ 4.TEL： _____
- 5.参加費区分：※該当するものに○印をつけてください。
- (a) 横幹技術協議会会員企業の関係者 (b) 横幹連合会会員学会の会員 (学会名： _____ 学会)
- (c) 学生 (d) その他
6. 上記5で「(d) その他」に該当する方のみ、参加費についてご記入ください：
- a) 請求書送付が必要な場合：【郵送先】〒 _____
- b) 請求書送付が不要な場合：銀行振込予定 _____月 _____日頃 振込人名義 _____

【お申し込み先】横幹技術協議会 事務局 フォーラム係 tel & fax : 03-3814-4130 email : forum@trasti.jp
【お振込先口座】三菱東京UFJ銀行 本郷支店 普通口座 4524554 横幹技術協議会 (オウカンギジュツキョウギカイ)
※銀行振込手数料はお振込主様にご負担ください。

『リスク環境下での事業意思決定技術』

2006年2月3日(金) 13:30 ~ 17:20 日本教育会館 7階 中会議室

【講演要旨】

(敬称略)

講演

「リスク定量化の重要性 — 現状と今後」

◆ 椿 広計 (筑波大学 大学院 ビジネス科学研究科 教授、統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター長)

不確実性を持つ現象に起因するベネフィットとリスクとの評価については、統計的決定理論という枠組みが1940年代から知られている。エキスパートの直観的判断を正当化し・補完し・ある場合には代替する基本的な考え方であり、米国のビジネススクール教育などでは早くから採用されている。我が国でも1970年代には経営分析などに科学的方法導入の機運が高まったが、その後の右上がりの成長の中で閑却されてしまった。リスク評価の計量モデルの適切な導入並びに改善が企業にどのような利益をもたらすのか、導入的な議論をしてみたい。

講演

「日本経済をとりまくリスク」

◆ 中島厚志 (みずほ総合研究所 チーフエコノミスト)

日本経済は順調な回復を遂げているが、内外にアップサイド、ダウンサイドのリスクが存在している。しかも、リスクには短期的なものから長期的なものまであるし、見通しに織り込みにくいリスクなどもある。マクロ経済的な視点と分析に立脚して、現状の日本経済を見た上で、これからの経済展開を見通すに際してどのようなリスクが重視されているかについて説明する。あわせて、今後の望ましい日本経済の姿についても展望する。

講演

「戦略的意思決定とリアル・オプション」

◆ 藤井真理子 (東京大学 先端科学技術研究センター 教授)

不確実性が高まっている近年のビジネス環境の下で効果的な投資の決定をいかにタイミングよく行うかは、企業価値の将来を左右する重要な問題である。オプション価格理論は金融オプションを対象として発展してきたが、その枠組みは実物的な投資機会の評価にも適用できる。リアル・オプションとよばれるこうした考え方は、成長戦略立案の際の有用なツールとなり得るし、また、競争的な状況における市場行動を考えると時の助けともなり得る。今回はこうしたリアル・オプションの考え方について紹介する。

企業事例

「リアルオプションに関する企業事例」

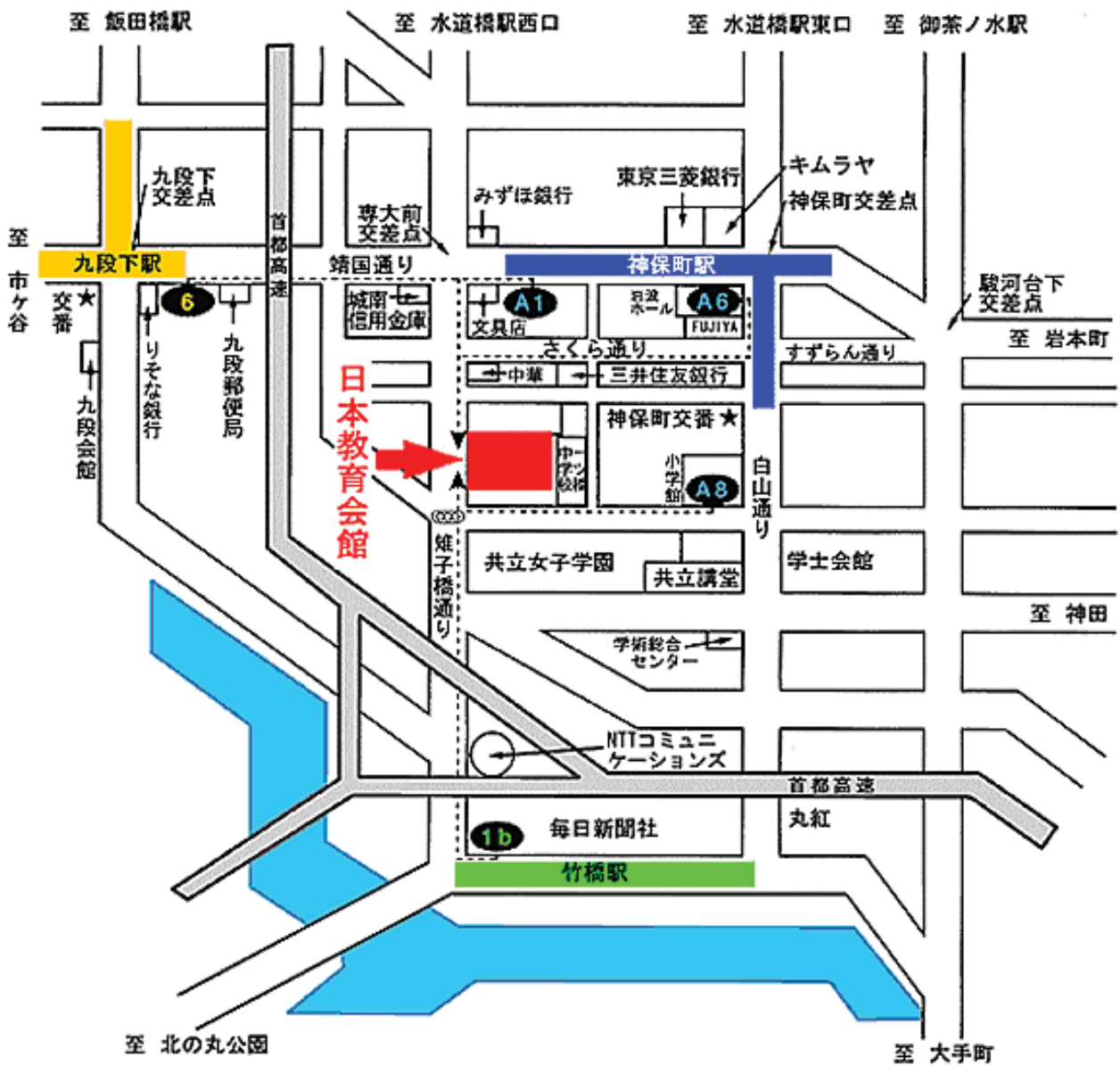
◆ 佐々木敏郎 (日立製作所 システム開発研究所 第1部 部長)

近年、システムの提供者とそのユーザ事業者の関係において、これまで事業者が担っていた様々なリスクを相互に分担する、協創型のビジネススキームが広まろうとしている。このためには、双方で適切な事業バランスを維持できる関係を構築していかななくてはならない。本講演では、省エネ効果をシェアするインバータ事業と業務改善効果をシェアする情報機器事業の2つの例を紹介し、両者で合意を形成するために適用したリスク管理手法とその効果を議論する。

交通案内

■日本教育会館 7階 中会議室
 東京都千代田区一ツ橋 2 - 6 - 2
 道案内専用電話サービス : 03 - 3230 - 2833

- ・地下鉄 都営新宿線・営団半蔵門線「神保町」駅下車、A1 番出口より徒歩 3 分
- ・地下鉄 都営三田線「神保町」駅下車、A8 番出口より徒歩 5 分
- ・地下鉄 都営東西線「竹橋」駅下車、北の丸公園側出口より徒歩 5 分
- ・地下鉄 都営東西線「九段下」駅下車、6 番出口より徒歩 7 分
- ・JR 総武線「水道橋」駅下車、西口出口より徒歩 15 分



主催

●
横幹技術協議会 / 横幹連合

<http://www.trasti.jp> / <http://www.trafst.jp>
 横幹技術フォーラム forum@trasti.jp